Ｒ４年度１学期終業式の言葉

　今日で１学期が終わりますが１学期を振り返ってみます。

４月に新しい１年生１２人を迎えて鵜川小学校がスタートしました。

５月には運動会がありましたが、特に４年生から６年生は、高学年として応援や会場準備や当日の係り、後片付けなど責任を持て頑張っていた姿がたくさん見られ、とても頼もしく思いました。おかげでとても素晴らしい感動する運動会になりました。

また、どの学年もよい子の約束の「よ」の「良いことをどんどんする」として、国語の朗読や１年生では計算カードに挑戦してくれました。みんなが挑戦しに来るのを校長先生はいつも楽しみにしていまいした。いつの間にか校長室前の掲示板が挑戦カードで一杯になりました。

また、１学期は地域のよさを実感できる体験がたくさんできたと思います。

５月のバス遠足で「のと少年自然の家」や「海洋ふれあいセンター」で魚釣りや磯観察などの体験をしてきました。また、５６年生は景観教室として春蘭の里で田植えや薪割り、かまどで炊いたご飯を頂いたり、里山の美しい景観のすばらしさを味わうことができました。６年生は２年間コロナで実施することができなかったイチゴ狩りにも参加し甘くておいしいイチゴをたくさん頂きました。４年生は今年もヒラメ飼育と見下ろしの浜でのヒラメ放流も体験することができました。３年生は、今年実施する予定の鵜川の祭の「にわか祭」のことについて公民館でお話を聞くことができました。にわか祭が楽しみですね。そして１・２年生は町探検で鵜川の町の良いところをたくさん見つけたり海で遊んだりしました。皆さんにはそんな地域の「人・もの・自然」の良さを自慢に思って、これからも守っていく未来の担い手になってほしいと思います。

今日おうちの方に渡す通知表の中に担任の先生がたくさん書いてくれていますので、おうちで見て下さいね。

明日から４２日間の夏休みです。夏休みだからこそできることがたくさんあるはずです。

挑戦する心、あきらめない心、感動する心などいろいろな心を大切にして思い出に残る休みにしてくだください。

９月１日の２学期始業式で、体も心を一回り大きくなった皆さんに会えることを楽しみにしています。

　校長　永草いづみ

